

平成24年度第1回沖縄県がん診療連携協議会・研修部会議事要旨

[日時] 平成24年4月24日(火) 16:10～18:30

[場所] 琉球大学医学部附属病院 がんセンター

[参加者] 6名：宮国孝男（那覇市立病院）
喜舎場朝雄（沖縄県立中部病院）
山城篤（那覇市立病院）
吉澤龍太（那覇市立病院）
増田昌人（琉大病院がんセンター）
下地孝子（琉大病院看護部）

[欠席者] 3名：池間龍也（沖縄県立宮古病院）
宮里義久（南部福祉保健所）
尾崎信弘（沖縄県立八重山病院）

[陪席者] 1名：安里千恵美（琉大病院がんセンター）

協議に先立ち、平成23年度第6回沖縄県がん診療連携協議会・研修部会議事要旨が承認された。

報告事項：

1. 研修リストの作成と公開について
増田委員より、資料2にもとづき、前回部会以降に事務局でホームページに公開した研修会について報告があった。
2. 増田委員より、資料3に基づき琉大病院主催の「化学療法と放射線療法の副作用に対する研修会」について実施済の報告があった。

協議事項：

1. 平成24年度部会員について
資料4に基づき今年度の部会委員が選出された。
2. 部会長、副部会長の選任について
今年度の部会長に宮国先生（那覇市立病院）、副部会長に喜舎場先生（県立中部病院）が選任され全会一致で承認された。
3. 平成24年度事業計画と部会予算案について
増田委員より資料5に基づき、今年度の事業計画と予算案の説明と読み合わせが行われた。今月中に各病院の会計担当者へ部会予算額を報告して頂くように説明と依頼があった。

4. スカイプを利用したTV会議について
増田委員より、資料6に基づきスカイプを利用したTV会議についての説明があった。
2月に行われた幹事会で、離島や遠方の委員は、会議や部会に参加する事が難しいという事でTV会議の案が出され、来月よりスカイプ会議が利用可能となった報告があった。
5. 今後の部会開催方法について
増田委員より、今後、部会は原則あと1回行い、その他はメーリングリスト上でディスカッションする事で進めていきたいとの説明があった。
6. 研修リストの作成と公開について
増田委員より、各職種の研修会のチラシを事務局に送って頂ければ、がん診療連携協議会のホームページに掲載して行くので、活用して下さいとの説明があった。
7. 拠点病院に義務付けられた研修会のテーマと研修会日程について
早期診断のために下記の通り行う予定となった。開催終了後には報告してもらう事が決まった。

【早期診断の為の研修会】

腎・泌尿器に関する早期診断の為の研修会 平成24年9月 日 () 講演者： 座長：	那覇市立病院
脳腫瘍に関する早期診断の為の研修会 平成24年12月 日 () 講演者： 座長：	琉大病院
胃・食道に関する早期診断の為の研修会 平成25年3月 日 () 講演者： 座長：	中部病院

【化学療法と放射線療法の副作用対応も含む研修会】

開催月	研修会テーマ	主催
7月	放射線療法	県立中部病院
8月	化学療法	琉大病院
10月	放射線療法	那覇市立病院
11月	化学療法	県立中部病院
1月	放射線療法	琉大病院
2月	化学療法	那覇市立病院

8・人材バンクリストの作成について

これまで多くの施設に文書を送付しているが、回収率が悪い為、今年度は拠点病院と支援病院のみに文書を送る事となった。5月に各施設長宛てに送付し、回収出来次第、取りまとめて病院別と疾患別のリストを作成する事となった。

9．沖縄県の「次期がん対策推進基本計画」(協議会案)について

増田委員より、別紙の資料「がん対策推進基本計画」に基づき、説明があった。

国の基本計画が去年作成され、今年度に都道府県の計画が作成される事になっており、沖縄県がん診療連携協議会では、県の策定に先駆けて「次期沖縄県がん対策推進計画(協議会案)」を作成し沖縄県に提出する事を、本年3月2日に開催された平成23年度第4回協議会で決議された。現在の国の次期基本計画を参考に、約20項目について各部会毎に割り振り、研修部会は「医療従事者の育成」と「各療法の充実とチーム医療の推進」が担当となる。とりあえず事務局で作成したたたき台(エクセルシート)をメールで送りますので、追加や修正等がありましたら5月11日(金)までにメールにて返信をお願いしますとの依頼があった。又、6月中に計画の纏めのために部会を行う事となった。日時は改めて連絡する。